

令和4年度 江東区立深川第五中学校 自己評価表

校長名 金久保 勝

目標に向けた取組についての自己評価

重点領域 1		豊かな人間性の育成			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評語
1	道徳の授業や総合的な学習の時間、学校・学年行事等を通して、命の大切さや思いやりの心、規則遵守、社会貢献の心等を育て、道徳的心情を高める指導を組織的、計画的、継続的に実践しているという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	96%	「社会のルールやマナーを守るとともに、命を大切に、思いやりをもって人と接している」と回答する生徒を95%以上にする。	102%	A
			保護者アンケートの「生徒はルールやマナーを守り、思いやりをもって人に接している」を95%以上にする。	97%	
2	何事に対しても、生徒が目標をもって、よく考え、最後まで努力してやり切る姿勢、態度の育成を図るために創意工夫したという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	96%	何事に対しても、目標をもって最後まで努力してやり切っていると回答する生徒を95%以上にする。	88%	B
			保護者アンケートの「生徒は何事に対しても、目標をもって最後まで努力してやり切っている」を95%以上にする。	95%	
3	行事や生徒会・係活動等で、生徒に役割を与え、自覚・責任を促す等、行事を生かした生徒指導を行うとともに、それによる生徒の変容を日常生活に生かす指導を行ったという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	96%	行事や生徒会・係活動、部活動等に前向きに取り組み、最後まで責任をもって自分の役割を果たしたと回答する生徒を95%以上にする。	95%	A
			保護者アンケートの「生徒は行事や生徒会・係活動、部活動等に前向きに取り組んでいる」を95%以上にする。	101%	
4	すべての教育活動で言語活動を充実させ、生徒たちの思考力や表現力を育成するため、教職員が丁寧な言葉遣いを意識し、話す速さ、明瞭な発音・発声、主述の整った話などの話し方に気を配るといった教員の取組状況評価の肯定率を95%にする。	101%	日頃から言葉遣いには注意し、丁寧に話すように心がけていると回答する生徒を95%以上にする。	88%	B
			保護者アンケートの「生徒は言葉遣いが丁寧である」の肯定率を95%以上にする。	94%	
5	日常の挨拶をすべての教職員が元気よく率先垂範するとともに、朝の挨拶運動や授業の始めと終わりのあいさつは教員が先がけて行う。教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	96%	朝のあいさつ運動では、元気よく声を出してあいさつしていると回答する生徒を95%以上にする。	67%	B
			保護者アンケートの「生徒はあいさつが元気よくできる」の肯定率を95%以上にする。	88%	
6	朝のあいさつ運動で遅刻者に対する指導の徹底やチャイム着席の励行等を通して、時間を守る意識を定着させるという教員の取組状況評価の肯定率を95%にする。	81%	登下校時刻やチャイム着席等の時間を守っている」と回答する生徒を95%以上にする。	90%	A
			保護者アンケートの「生徒は時間（登下校時刻やチャイム着席）を守っている」の肯定率を95%以上にする。	98%	

<様式1>

7	生徒が自ら身だしなみを整える習慣化を図るため、日頃より注意を怠ることなく身だしなみチェックを行う等、計画的・組織的に指導するという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	82%	「自ら身だしなみに注意し、整えるようにしている」と回答する生徒を95%以上にする。	95%	A
			保護者アンケートの「生徒は身だしなみが整っている」の肯定率を95%以上にする。	101%	

<結果についての分析と改善策>

- ・「社会のルールやマナーを守るとともに、命を大切に、思いやりをもって人と接している」については、昨年度同様、目標は達成できたが、SNSでの不適切な発言、不適切な行動、人の気持ちを考えしていない言動、いじめ等が見られたので、継続して指導を続けていく。全体指導、個別指導両面でのさらなる充実を図るとともに、家庭との連携をさらに深めたい。
- ・評語はBだが、生徒の中に何事にも最後まで努力してやり切ろうとする姿勢が育ってきており、その大切さも理解してきていると感じる。生徒一人一人の活動のみならず、今年度は学校行事や学年行事を計画通りに実施でき、生徒が一つにまとまり、最後まで一丸となってやり切ろうという指導が生徒にも浸透し、やり切る姿勢、態度の向上が見られた。来年度はさらに生徒の活動の場を増やし、目標をもって最後までやり切る生徒の育成に努めたい。
- ・生徒が責任をもって行動する姿勢、態度の成長が見られた。上級生がよい手本となって活動する姿を下級生に見せている。今後も生徒が主体的に行動する姿勢、態度を大切に指導に当たっていく。
- ・生徒のあいさつに関しては、昨年度より達成度が3ポイント下がった。一昨年に比べると10ポイント減である。あいさつの意義が生徒に浸透していても、人前であいさつできない生徒が増えているように感じる。生徒会本部役員や生活委員会等による朝のあいさつ運動等の生徒による啓発活動を継続するとともに、教員からも積極的にあいさつをし、あいさつが自然にできる雰囲気づくりに努めたい。
- ・言葉遣いに関しては、数字的には達成度88%とほぼ目標を達成できたと言えるが、不適切な発言、人を傷つけかねない言葉はまだまだ聞かれる。継続指導の必要性を感じている。言語活動の充実に向けてしっかりと言葉遣いの改善を図っていきたい。
- ・時間を守ることにに関しては、目標は達成できた。しかし、遅刻気味の生徒は固定化されている。また、冬になると時間ギリギリに登校する生徒がかなり増え、8時25分に教室に入るという指導はしているが、守られていない状況だった。家庭と連携を図り、個別指導の充実を図りたい。
- ・身だしなみに関しては、達成度は95%であったが、目標を達成できたとは言えないと思っている。全教員が足並みをそろえて指導に当たっていたとは言えない。学年、教員により指導の温度差があった。指導に漏れがないように注意していきたい。

重点領域2		確かな学力の向上			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評語
1	『わかる授業』を実践するための教材研究及び授業改善を計画的、継続的に行っている」という教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	100%	授業は工夫がなされていて、受けていて楽しいと回答する生徒を95%以上にする。	89%	B
			保護者アンケートの「生徒の学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている」の肯定率を90%以上にする。	100%	
2	GIGA スクール構想に則り、一人一台の端末を活用し、自分の考えを発表したり、話し合いのまとめをプロジェクターで投影したりするなど、考えの『見える化』や多様な発表方法、個に応じた学習に工夫を凝らし、「主体的、対話的な深い学び」の実現に努めているという教員の取組状況評価の肯定率を95%以上にする。	97%	一人一台の端末を活用し、自分の考えや話し合いのまとめを発表したり、発表方法に工夫を凝らしたりするなど、積極的に端末を活用した授業に参加していると回答する生徒を90%以上にする。	91%	A
3	こうとう学びスタンダード（ネクスト・ステージ）の達成に向けての授業改善を図る（国語、数学、英語、保健体育）という4教科の教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	86%	こうとう学びスタンダード（ネクスト・ステージ）を意識して授業に参加していると回答する生徒を90%以上にする。	78%	B
			こうとう学びスタンダード定着度調査において、国語、数学、英語の正答率を80%以上にする。		
4	こうとう学び方スタンダード（ネクスト・ステージ）をもとに、授業規律を重視し、授業中の私語や問題行動に対して的確に指導しているという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	92%	こうとう学び方スタンダード（ネクスト・ステージ）を理解し、授業中は私語をせず、周りに迷惑をかけることなく真面目に授業に集中していると回答する生徒を95%以上にする。	93%	A
5	教員はチャイムで授業を開始することを励行し「授業の始まりの時間を守り、席に着かせる」という教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	96%	授業の始まりの時間を守り、チャイムが鳴る前に席に着いていると回答する生徒を95%以上にする。	96%	A
6	教員が元気よく挨拶できる雰囲気をつくり、自ら元気のよい挨拶をしているという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	96%	授業の始めと終わりにあいさつをしっかり丁寧にしていると回答する生徒を95%以上にする。	93%	A
7	学校生活全体を通して姿勢の悪い生徒を見逃すことなく、根気よく指導を継続し、背筋を伸ばした姿勢で座る習慣化を図るといった教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	77%	背筋を伸ばした姿勢で座っていると回答する生徒を85%以上にする。	77%	B
8	生徒自らが計画を立てて家庭学習に取り組むように創意工夫して指導しているという教員の取組状況評価の肯定率を100%にする。	73%	一人一台の端末の活用を含め、自ら計画を立てて家庭学習に取り組んでいると回答する生徒を85%以上にする。	77%	B

<様式1>

9	タブレットを活用した家庭学習を行うための指導及び宿題の配信を授業で適切に行っているという教員の取組状況評価の肯定率を90%にする。	72%	タブレットを活用した宿題や家庭学習にしっかりと取り組んでいると回答する生徒を85%以上にする。	86%	B
---	---	-----	---	-----	---

<結果についての分析と改善策>

- ・授業を受けていて楽しいと肯定的評価を示した生徒が89%で昨年度より3%増えた。生徒の授業に対する態度も良好で、達成度はほぼ目標に達した。特に一人一台の端末を活用した授業には生徒も積極的に参加する姿が見受けられた。全教科で授業改善を図った結果だと言える。来年度も端末を活用した授業に工夫を凝らし、授業改善に努め、より良い「わかる授業」作りを進めていきたい。
- ・学び方スタンダードをもとに授業規律の徹底を図ったが、全生徒の達成率70%であった。教員も今以上に学び方スタンダードを意識して指導に当たる必要がある。来年度はその徹底を図りたい。
- ・チャイム着席に関しては、目標を達成できていると言える。来年度は生徒が自分で時間管理をし、余裕をもって、教員や学級委員、生活委員の呼びかけがなくても、自分から着席し、授業に臨めるように指導していきたい。
- ・授業のはじめと終わりのあいさつの達成度は93%に達したが、丁寧にあいさつしているとは言い難い。数字以上に教員の指導の温度差を感じた。教員もあいさつの指導に対する共通理解のもと、あいさつの大切さをしっかり指導していきたい。
- ・「背筋を伸ばした姿勢で座っている」に関しては、目標の達成度は77%と低かった。来年度は達成度80%以上を目標に、教員も同一歩調で根気よく指導に当たっていきたい。
- ・家庭学習に関しては、ほぼ目標を達成できた。生徒の割合は1年生61%、2年生64%、3年生71%で、学年度上がるに従って高い傾向が見られるが、高いとは言えない。家庭学習が習慣化しているとは言えない生徒もまだ多いので、一人一台の端末や家庭学習ノート等を活用し、家庭とも連携して家庭学習の習慣化を図っていきたい。

重点領域3		生徒支援の充実			
項目	努力指標（教師側）	達成度	成果指標（こども側）	達成度	評語
1	日常的に生徒観察、生徒理解を通して、教員間で組織的に生徒の状況把握を行い、諸問題の早期発見、早期対応に努めるという教員の取組状況評価の肯定率を95%以上にする。	105%	先生は生徒のことをよく考え、相談しやすい雰囲気をつくっている。また、親身になって相談にのってくれる」と回答する生徒を95%以上にする。	92%	A
2	ボランティア活動や地域との連携行事等、生徒の自立や社会参加に向けた取組の支援に努めているという教員の取組状況評価の肯定率を90%以上にする。	54%	職場体験やボランティア活動、保育体験、地域活動等、社会参加に向けた活動に向けた活動に積極的に参加していると回答する生徒を90%にする。	48%	C
3	「生徒理解、生徒指導を深めるため、家庭や地域、保幼小、家庭支援センター等の関係諸機関との連携強化に努めている」という教員の取組状況評価の肯定率を95%以上にする。	88%	保護者アンケートの「学校は生徒一人一人を大切にし、保護者の意見や要望に耳を傾け、教育活動に生かしている」の肯定率を95%以上にする。	97%	A

<結果についての分析と改善策>

- ・生徒指導、生徒支援に関しては、生徒理解を基本として、共通理解、共通実践に努め、組織的に指導に当たってきた。教員が率先して生徒の中に入って生徒理解に努め、生徒とのコミュニケーションを大切に良好な人間関係をつくってきた。ただし、不登校の増加等の課題に対しては、対応が遅れたり、継続指導が十分でなかったりする教員も見られたので、より組織的に対応し、家庭と連携して生徒支援にあたりたい。
- ・今年度も地域貢献等の校外でのボランティア活動はほとんど実施できなかった。しかし、「花いっぱい運動」では地域学校協働本部と連携し、「もちつき大会」でも多くの生徒がボランティアとして参加するなど、生徒のボランティア活動に対する熱意を感じた。職場体験(2年)や保育体験(3年)では生徒は意欲的に活動できていた。達成度は48%だが、2、3年生はほぼ全員参加して、意欲的に活動していた。来年度は既存の体験学習だけでなく、生徒会による啓発活動をより活発化させるとともに、パイオニア隊を中心に校内外でのボランティア活動を積極的に推進していきたい。
- ・家庭、小学校、関係諸機関等とも連携強化に適切に努めてきた。また、「学校は生徒一人一人を大切にし、保護者の意見や要望に耳を傾け、教育活動に生かしている」の達成度が97%に達したことは日頃の教員の生徒に対する地道な指導が評価されたと感じている。来年度も一人一人の生徒を大切に、生徒に寄り添った指導を大切にしていきたいと考える。

【評語】 成果指標（こども側）の達成度に応じて決定する。

- A：90%以上（目標達成とみなし、次年度は新たな目標を設定する）
- B：50%以上90%未満
- C：50%未満（目標や努力指標等を見直す）